

夕刊 常新報

定価 一年十部 三ヶ月五部 一月二部 送料別 発行所 常新報社

物質般一 店質井田多 町工大町平

沈思一番すべし秋 徳富蘇峯會で喝破して曰く 忠君愛國大に可なり希くは陸下の赤子をして饑に泣かしむる事勿れと

飯野村 よしの湯に遊ぶ

平から金十銭を借發して江津に掃除され浴客に對して名濱の自動車に乗る、行何一つ不自由なきよふ湯にて日々の新聞日常の會話野村立學校から程遠からぬ三々伍々として心地好げに何度繰り返されて居る事所、面白き岩山の屹立する巖も、本を讀む者、將だらう此熱語がやがて吾人前に湯場案内標が立つて棋や圍碁に興する者等空に何等の印象も刺激も興いなく目につく。此所で室にて見出せぬまでに浴客と義理的な言葉を殘して自分の室へ歸つて行く。記者は暫く晴れた四圍の幽境に見とれてゐたが案内を乞ふて一日の客となつた湯槽も完備されてゐて心地がよい同浴の多くは何れも健康に勝れぬ人計りであつたが常々よしの湯の萬病に効能のあることは聞へてゐたが此所へ來初めて病者も効能のあることを聞き、目撃もあつた。...

佐伯忠雄氏 名譽に輝く三校長 原町實科女學校長 同氏は子女教養の神祕であつた。...

大越虎市氏 氏は長きに縣下の視學として合名のある人、退職後同小學校長として繼續せる識學の進歩と人格具備の点に於て遺憾なく今日縣下の模範校として推賞を蒙るゝにしてゐる。...

小名濱五氏 小野普平氏今秋の縣議職出馬確定的と聞くや、當選することモホトモチ判也當選後の活躍や亦ボタモチ判たる事不信なし。...

社員募集 一、記者 二名 一、外交記者 二名 一、會計 一名 一、地方通信員 數名

志賀隆明 地方自治の先哲者 長として教育界のため南財界の爲一流銀行支店長として努力しつゝあつた萬端に曉通せる人格者であるので余町々長志賀氏は以前小學校町々長志賀氏は以前小學校

萬病に特效を奏す カイソネーチャー治療法 カイソネーチャー磐城分院 院主 吉田五平 平町大町(釜屋別宅側)

簡易珠算講習 雙葉各地に開く 雙葉郡教育會で簡易珠算の研究者南會津郡星策氏を招聘し二十八九の兩日久之濱小學校内に於て珠算講習會を開催する由

生駒取坂協議 南双生駒實業組合評議員會は本月三日午前十時から大敷漁場では初漁早々鯛の大漁と聞く鯛は福神恵比須君の友物であるナン比須君の友物であるナン目出度い理合ではある郡司氏のニコニコ當然

原町實科女學校 原町實科女學校長 松の緑の陰に 八千草萌ゆる雲雀野に いそしきはげむ我どちよ 明るく清く健やかに 二、映る國見の夕景色 清く高き白菊の いや香はしきそれのごと 心正しくつゞましく 三、文化の榮たどつて 知新の教身にしてみても 眞の道を進むこそ 學ぶ我等のつとめなれ

小林徳郎氏 氏は該博なる教育上の識見と人格高なる点に於て南相に異彩を放つてゐる良校長である、所謂同校舎が明治廿三年憲法發布當時建築せられたる意義ある歴史的の大校舎として輝く名校となつた。...

原町支局 原町支局 原町之助町一番地

原町支局 原町支局 原町之助町一番地

原町支局 原町支局 原町之助町一番地

事業と人物

銀行家として

中村梅三郎氏

大半町銀座の一角に際して輝く慶堂大常磐銀行支店に多数の銀行員を一糸亂算なく統帥し星数の如く來行する一般得意客の誰れもに對し丁重に公平に接觸しつゝある人に店長中村梅三郎氏がある氏は同行員中での手腕として本店所在地方面に支店長として精務中同行にはなくてはならぬ寵兒として羨望的多信集めてにた詰めてきた結果として他府縣進出の第一歩とも見るべき而かも財界の樞要地である平町に支店の開設を見るに當り赴任當初より而かも難局であるべき筈の業績をしてスラ／＼と順進し今日隆榮を見せしめる。同氏の信條する「育つほど士に手をつくし稲穂哉」で益々自重くることになつて以來何人をも怠らす遠かるべき舊城も同君を見てその快愉に近山から經濟上の關係もあらづきつゝあることに驚異しふが朝は時前に夕は時後迄に感奮してゐる。所謂人材を見通してゐる。江幡會長の勞にも多とせねばなるまいが纏つて中村氏堅信なる偉儀も大なるものである。

といふ字に崇られて一生を不快の裡に送つてゐる人が決して妙くないカイソネーチャ療法によつて一生の不治症として今迄大志空しく前途を暗影の裡に送らねばならぬアの悲惨の覺悟を持つてゐた遠藤氏の中風が一枚紙をハガスように快愈しつゝある喜談を紹介しよう。遠藤君は且つて日本の勇士として満州の天地に奮闘した程のつはもの丈であつて見るからに壯健そのものし典型的體質であつたが中老に及んで不治症と送られた中風になつて以來負けぬ氣の入丈に全愈すべく殆んど百方手を盡した甲斐なく見るも氣の毒な程衰弱してしまつた本人苦痛は實に絶言であつた……然るに天恵ともいふべき吉田五平氏が研究し確信を得た。

祝本社支局設置 相双寫眞業組合	中村町 組合長 馬場寫眞館 副組長 遠藤寫眞館	外組合員一同	福島電燈小高出張所	常磐銀行小高出張所	常磐銀行浪江出張所	原町銀行組合
--------------------	-------------------------------	--------	-----------	-----------	-----------	--------

原町銀行	常磐銀行原町支店	福島電燈原町出張所	運送株式會社	自轉車病院 原町	山崎久太郎	山崎新吉 原町双輪商會	原町醫院案内	猪本醫院	小林眼科醫院
------	----------	-----------	--------	-------------	-------	----------------	--------	------	--------

高野醫院	百井醫院	濟藤醫院	山田醫院	田島醫院	高野眼科醫院
發着時間の確正な車の清淨な乗心地のよい	赤井行 若松自動車部 平町才穂小路四ツ角	良品廉賣に勝る商略なし	磐城セメント特約代理店	和洋銅鐵金物問屋	釜屋商店 磐城平町五丁目 電話 九番九九番 振替貯金口座一〇九五六番

『カイソネーチャ』療法の大なる奏効に恵れた人
遠藤市松氏と
松田平館主
金は山ほど有つても病氣